

第21回シルバーク文化作品展

県内在住の60歳以上の高齢者による第21回シルバーク文化作品展が9月5日から9日まで、鹿児島県歴史資料センター黎明館で開催されました。

日本画、洋画、書、工芸、写真、彫刻の6部門に出品された作品249点の全てが展示され、力強く繊細で若々しさにあふれた作品の数々が、訪れた人々の感動を呼んでいました。

審査は、尾前喜八郎審査委員長をはじめ7人の審査員によって行われました。「洋画」全体的にレベルアップしている。県知事賞は、建物と人物の調和もよい。

日本画は出品数が少なく、全体的に物足りない感じがした。

書はもつとたくさん出品されるよう、出品者の開拓をした方がよい。

工芸は全体的に点数が少ないが、ユニークな作品が多かった。竹製品なども出品されると良い。

写真も全体的に題材が広がり、若い感じの作品が多かった。

最終日には、審査委員によるギャラリートークがあり、出品者だけで

なく多くの観覧者が参加され、先生方の講評に聞き入っていました。

その後、黎明館講堂で行われた表彰式には、受賞者やご家族などが出席され、栄えある賞を受けられました。

入賞作品のうち特に優れた作品は、来年の第26回全国健康福祉祭高知大会美術展に出品されます。

※今年度の第25回全国健康福祉祭宮城・仙台大会美術展においては、写真の部で金賞、彫刻の部で銅賞を受賞しました。

入賞者

◆鹿児島県知事賞

〈洋画〉 蓑田 勝子(69)
「パリの街角」



県知事賞の作品

◆寺園勝志賞

〈工芸〉 横田 博臣(71)
「観光特急指宿のたまたご箱」

◆鹿児島県社会福祉協議会会長賞

〈日本画〉 室屋 勝男(68)
「秋意ふるさと」

〈洋画〉 久保 千枝子(76)
「トルソーと花と」

〈書〉 泉 チヲ(83)
「和歌二首」

〈工芸〉 篠田 雍昭(74)
「亀裂 II」

〈写真〉 都甲 信久(63)
「秋彩り」

〈彫刻〉 徳増 徳雄(84)
「なでしこ」

◆ねんりんピック鹿児島メモリアル賞

〈日本画〉 永田 健二郎(83)
「丸尾の滝」

〈洋画〉 田島 禮子(84)
「卓上の静物」

〈書〉 矢野 久子(85)
「徐渭詩」

〈工芸〉 古川 純子(68)
「かえるのポートルース」

〈写真〉 宮之原 利治(60)
「暖簾」

〈彫刻〉 牧之内 靖夫(73)
「十年後のおいどん(俺)」

◆審査委員長賞

〈洋画〉 水流 静子(75)
「働く女たち」

「渡辺 崇(78)
「室内婦人像」

「田中 美智子(75)
「絆」

「外前田 盛雄(83)
「季節の謳」

「書」 山元 初江(84)
「芭蕉の句」

「慶田 依子(79)
「雲門寺閣宿」

「工芸」 有馬 良一(79)
「アカシヨウビン」

「写真」 岩重 順一(73)
「捕獲」

「久留 義孝(66)
「エイック！」

「彫刻」 田上 博明(75)
「少女」



ギャラリートーク

その他、金賞13点、銀賞18点、銅賞18点、奨励賞18点、高齢者賞6点が入賞しました。受賞者のみなさん、おめでとうございます。